イトーヨーカドー新亀有店ショッピングセンター建築事業 調査計画書の概要

1 事業者の名称及び所在地

名 称 株式会社イトーヨーカ堂

代表者 代表取締役 井坂 榮

所在地 東京都港区芝公園四丁目1番4号

2 対象事業の名称及び種類

名 称 イトーヨーカドー新亀有店ショッピングセンター建築事業

種 類 自動車駐車場の設置

3 対象事業の内容の概略

本事業は東京都葛飾区亀有三丁目、足立区中川一丁目ほかに位置する敷地約45,000㎡ (旧日本板紙亀有工場跡地)において、商業施設を建設し、それに伴う約2,000台の自動 車駐車場を設置するものである。

対象事業の内容の概略は表1に示すとおりである。

表 1 対象事業の内容の概略

та п	中 ☆
項 目	内容
所 在 地	東京都葛飾区亀有三丁目、足立区中川一丁目ほか
用 途 地 域	近隣商業地域
建築物の概要	地上 7 階建地下 1 階建 (地下:鉄骨鉄筋コンクリート造、地上:鉄骨造) 用途:店舗及び駐車場
敷 地 面 積	約45,000㎡
延床面積	約156,000㎡
店舗等の床面積	約91,000㎡(1階~4階)
駐車場の面積	約65,000㎡(5階~7階(屋上)地下1階)
駐車場	約2,000台
工事予定	約14か月
供 用 開 始	平成17年末予定

4 環境影響評価の項目

環境影響評価の項目は、対象事業の事業計画案の内容から環境に影響を及ぼすおそれの ある環境影響要因を抽出し、地域の概況から把握した環境の地域特性との関係を検討する ことにより、表2に示すとおり選定した。

選定した項目は大気汚染、騒音・振動、地盤、日影、電波障害、景観、廃棄物及び温室効果ガスの8項目である。

表 2 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連

	囚と 環境 影響計画 の 項目 と の 関連 区分		工事の 施行中		工事の 完了後		
		加1] 	7	ъ Ј 1₹	ヹ	
環境影響評価の項目	環境影響要因	建設	工事用車両	建築物	施設	関連車両の	
		I	単両の	の存	の供	両 の t	
	予測する事項	事	走行	在	用	の走行	
大 気 汚 染	建設機械の稼働に伴う大気質の状況						
	工事用車両の走行に伴う大気質の状況						
	駐車場利用車両の走行に伴う大気質の						
	状況						
	関連車両の走行に伴う大気質の状況						
騒音・振動・	建設機械の稼働に伴う建設作業の騒						
	音・振動						
	工事用車両の走行に伴う道路交通の騒						
	音・振動						
	駐車場利用車両の走行に伴う駐車場の						
	騒音						
	関連車両の走行に伴う道路交通の騒						
	音・振動						
地盤	建設工事に伴う地盤の変形の範囲及び						
	その程度						
日 影	計画建物の設置に伴う冬至日における						
	日影の範囲、日影となる時刻、時間数等						
	の変化の程度						
電波障害	計画建物の設置に伴うテレビ電波の遮						
	へい障害及び反射障害						
景 観	計画建物の設置に伴う主要な景観構成						
	要素の改変の程度及び地域景観の特性の						
	変化の程度						
	計画建物の設置に伴う代表的な眺望地 点からの眺望の変化の程度						
廃 棄 物	黒からの航皇の友化の住皮 建設工事に伴う建設発生土及び建設廃						
	葉級工事に行う建設先生工及び建設展 棄物の排出量						
	施設の供用に伴う廃棄物の種類及び排						
	出量						
温室効果ガス	・山皇 施設の供用に伴うエネルギーの使用に						
	よる温室効果ガスの排出量及びその削減						
	の程度						
I	. 45-5		1	ı			

注1) 印は、予測・評価を行う必要があると認められる環境影響評価の項目を示す。

^{2)「}関連車両」は、施設の供用に伴う発生集中交通及び搬入出等物流交通に係る車両の総称をいう。